



九条の会・いすみ市

会 報 35号
発 行 日 2024年 4月20日
発 行 人 九条の会・いすみ市
運営委員会

日米が軍事行動を一体化する 日米共同声明は認められない

4月10日からの訪米で岸田首相は、日米共同声明を発表し、米議会上下院合同会議演説をしました。その内容は、自衛隊と米軍の指揮統制の連携強化を始め、安保条約の実質的改変でした。集団的自衛権を認め敵基地攻撃を現実的に行なう態勢強化の合意です。他にも日米一体化の合意により、今後の日本の行方が拘束される重大な内容が含まれています。日本の総理大臣が自国の憲法は変わっていないのに他国に行って日本国憲法を変えたように表明して、軍事的一体化を約束したのです。

一方イスラエルのガザへの無差別攻撃についてはひとつもありませんでした。

アメリカとの軍事的一体化は死の商人と言われる軍事産業との一体化でもあります。死の商人は、政府に働きかけて国の命運を支配するところにまできています。基地の全土化、航空・港湾産業の軍事化、武器の共同開発と輸出拡大です。

私たちはこのような合意には反対です。

**黙っていては、悪くなるばかり、言いたい声をあげましょう！
私たちの生活は安全でしょうか？ 平和は守られるでしょうか？
金権・企業癒着政治を止めよう！**

裏金問題の幕引きとして関係議員の処分を発表しましたが、真相を明らかにしないで大変軽い処分で終わりにしようとしています。裏金問題は一部の議員が私腹を肥やした問題だけではありません。パーティー券問題・企業献金は国の予算をどう使うか、どのような政治を行なうかということ、お金を出した企業の意向によって決めるという金権政治です。賄賂を公然と容認する制度としての政治資金の流れが根本問題なのです。企業活動の自由化により企業は大いに潤い、規制緩和により国民は健康被害などの危険にあいます。内閣のもとにおかれる各種審議会・委員会にはほとんど当事者とも言える企業代表が構成委員として参加しています。企業代表と献金に絡め取られた人によって政治が行なわれているということを国民は許せないとみています。第三者的意見を聞く場合には日本学術会議がありますが意見を聞かないのです。日本学術会議を無視し続けて公平な人選への介入をし続けています。旧統一教会は、お金と票との関連で現在も影響力を持ち続けています。

企業や団体献金、政治資金パーティーを全面的に禁止し、政治家が責任を負う連座制を導入することが必要です。

**国会を形骸化させない、金権政治を廃し国権の最高機関としての国会の復活が大切です
国民ひとり一人の、選挙での選択が大切です。一票が政治を変えます。**

金権政治家の支配のもとで、生活の、健康の、平和の、人権の、基盤である憲法を変えようと、憲法審査会で改憲案を確定させろという議員が多数です。私たちは、「九条改正」などの憲法改正原案を出してもらいたくありません。憲法の根幹の九条改変は憲法改悪です。

安保法制実施から8年たち、軍事予算の増大による生活全般へのしわ寄せは確実にあらわれて、生活苦の声があふれています。

軍事力強化とシェルター整備を、沖縄からだんだんに拡大していけば安全でしょうか。

沖縄県うるま市への陸上自衛隊の新たな訓練場計画は、反対の大きな声により白紙となりました。**平和憲法を守りすべての人が明るく笑って平和に暮らせるよう声をあげ続けていきましょう。**

2024年4月20日
九条の会・いすみ市 運営委員会



日本人は素晴らしい布を開発すると、どんな服にするか考えて商品化する。アメリカ人はこの布を軍用の落下傘にする。日本は平和憲法のもと、経済も技術の開発も、平和を第一に考える。敗戦後、二度と戦争をしないと内外に誓った、これが日本の姿です。

岸田総理は、当人が広島出身で、核兵器を無くすことは使命だと公言しながら、こともあろうに今年3月下旬、武器の輸出を閣議決定で可能にするとした。次期戦闘機の開発と称し、音速を超え、レーダーで捕まえられないステルス戦闘機以上の性能を持つものを開発すると言っています。

武器輸出は『死の商人』国家となることです。今ガタガタになっている内閣はまだ憲法改定を諦めていません。

私は腹の底からいいたい。

日本を死の商人国家にするな！

和久

『今すぐ戦争やめて！』

九条のある国で、武器の共同開発と輸出拡大があつていいのでしょうか？その汚れた手で改憲なんてもってんのほかです。やめてください！

「ウクライナ支援」ではなく一日も早く双方の為政者に対話のテーブルにつくように努力することが今のあなたの役割です。

戦争で若者が傷つき死んでいます。ガザでは罪のない子どもが食べるものもなく餓死しています。

ロシアでは若い女性がプーチンに「夫を返して」と迫っています。「さもなくば、プーチンあなたが最前線に立って死んでください。」と命がけの行動に出ています。

お願いします、今すぐ戦争やめて！！

もう一度言います、戦争やめて！！

日本国憲法九条大好き！！

前田



学習会の予定

場 所 大原文化センター

資料代 100円

開催日 以下の土曜日

5月25日

6月22日

時 間

AM 10:00～12:00

戦争反対!
憲法守れ!

【学習の内容】

* 九条の会 ブックレット一新刊
「改憲・軍拡と憲法審査会」1冊500円
学習会で使います！

* 資料：『在日米軍基地 米軍と国連軍、
「2つの顔」の80年史 川名晋史 著

【世界で最も多くの米軍基地を抱え、米兵が駐留する日本。米軍のみならず、終戦後一貫して友軍の「国連軍」も駐留する。なぜ、いつから基地大国のなったのか。】

お知らせ

* 九条の会本部・ニュース3月31日号に、九条の会・いすみ市の取り組み紹介がされています。

誇りを持って憲法九条を生かす声をあげ続けましょう！



*** 5月3日**

憲法記念日

2024/第10

回・憲法大集会

有明防災公園

11:00～

ミニステージ

14:30～

パレード

ほっとタイム

日米首脳会談で日米軍事同盟強化を確約した岸田首相は満面の笑みで完全なアメポチぶりを表明した。平和憲法のある国で武器製造輸出を強行採決で解禁し、経済秘密保護法も国会を通過した。

この国はいったい何処へ向かっているのか、戦火の中を彷徨う人々の姿を前に武力でしか解決できない道を選んだ岸田政権、泥沼に着々と踏み込んでいくかのようだ。

Rumi Kawashima